

管内経済情勢報告(令和 7 年10月)

総括判断  **緩やかに持ち直している** (4期連続据え置き)

個人消費  「緩やかに持ち直している」(4期連続据え置き)

- スーパー  : 米や総菜等の飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている
- コンビニエンスストア  : 米飯類や飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている
- ドラッグストア  : 医薬品や飲食料品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている

生産活動  「弱含んでいる」(10期ぶり下方修正)

- 化学  : 需要は堅調であるものの、一部に弱さがみられることから、一進一退の状況にある
- 電気機械  : 一部に弱さがみられることから、弱含んでいる
- 非鉄金属  : 原材料不足などから、弱含んでいる

雇用情勢  「緩やかに持ち直している」(12 期連続据え置き)

- 有効求人倍率 : 横ばいとなっている
- 法人企業景気予測調査 : 従業員数判断 BSI をみると、9 月末は全産業で 29.9%ポイントと「不足気味」超となっており、企業の人手不足感は続いている

【問い合わせ先】

四国財務局 財務広報相談室

Tel 087-811-7780(内線:260)

四国財務局 経済調査課

Tel 087-811-7780(内線:250)